

令和2年10月14日14時00分
資料配布 近畿地方整備局
足羽川ダム工事事務所

足羽川ダム本体建設工事に着工します ～ 11月15日 「足羽川ダム本体建設工事起工式」を開催 ～

一級河川九頭竜川水系足羽川ダム本体建設工事が着工の運びとなりましたので、「足羽川ダム本体建設工事起工式」を11月15日に開催します。

足羽川ダム建設事業は、九頭竜川流域の治水安全度向上を目的に、「足羽川ダム」と他流域からの洪水を導水するための、「導水トンネル」及び「分水工」を整備する事業です。この度、工事着手にあたり、下記のとおり足羽川ダム本体建設起工式を開催します。

記

1. 日 時 : 令和2年11月15日(日)午前10時30分～12時まで
2. 会 場 : 福井県今立郡池田町小畑地先(付替県道脇) 別紙2参照
3. 主 催 : 国土交通省 近畿地方整備局
4. 取 材 : 取材希望の方は、11月6日までに電子メール(kkr-asuwa-kouhou@mlit.go.jp)または別紙3 取材FAX申込書にてお申し込みください。
新型コロナウイルス感染拡大防止対策を講じながら開催いたします。

<取扱い>

<配布場所>

近畿建設記者クラブ
大手前記者クラブ
福井県政記者クラブ

<問合せ先> 国土交通省 近畿地方整備局 足羽川ダム工事事務所

事業対策官 星原 義之(ほしはら よしゆき)
調査設計課長 林 尚典(はやし ひさのり)
電 話 : 0776-27-0642(代表)

足羽川ダム本体建設工事起工式の開催について 別紙1

式名：足羽川ダム本体建設工事起工式

主催：国土交通省 近畿地方整備局

日時：令和2年11月15日（日）10：30～12：00（受付9：30～）

場所：福井県今立郡池田町小畑地先（付替県道脇 起工式会場） 別紙2

内容：開式、下流からのメッセージ、鍬入れ式、くす玉開披

取材についてのお願い

取材にあられる報道関係者は、次のとおり、式の円滑な進行にご協力くださいますよう、お願いいたします。

事前登録

・式典取材を希望される方は、11月6日（金）17：00までに以下のいずれかの方法により事前登録をお願いいたします。

<電子メールによる申込み>

メール本文に 貴社名 ご担当者の氏名（ふりがな）・所属部署名 ご同行者の氏名（ふりがな）
ご連絡先（住所・電話番号・FAX番号） 取材票の郵送先（住所・電話番号） 車両台数
車両ナンバー を記載のうえ kkk-asuwa-kouhou@milit.go.jpまでご送付下さい。

<FAXによる申込み>

別紙3「取材申込書」に必要事項を記入の上、足羽川ダム工事事務所 総務課宛にFAXにて申し込みいただきますようお願いいたします。

その他

- ・当日、記者及びカメラマンの方は、自社の腕章を着用いただきますようお願いいたします。
- ・式典遂行上の都合により、内容・時間が変更になる可能性がありますので、あらかじめご了承ください。
- ・集合場所にはお車でお越しください。なお、お車には後日送付します「取材票」をお付けください。「取材票」がない場合は、入場をお断りする場合がございます。
- ・新型コロナウイルス感染防止対策について
 - 1.発熱、咳などの症状のある方は、参加自粛にご協力ください。
 - 2.来場の際には、マスクの着用をお願いします。
 - 3.手指消毒剤を設置しますので、手指を消毒してから参加してください。
 - 4.参加者は、咳エチケット、手洗い、相互接触（握手、肩を組む等）の回避等心がけてください。
 - 5.参加者の個人情報については、新型コロナウイルス感染が発生した場合、行政機関へ提出する場合があります。

足羽川ダム本体建設工事起工式 会場地図



取材 FAX 申込書

足羽川ダム工事事務所 総務課 宛

FAX番号：0776-27-0643

	足羽川ダム本体建設工事起工式
参加日時	令和2年11月15日(日) 10:30~12:00
貴社名	
(ふりがな) ご担当者氏名	() 氏 名 所属部署名等
ご連絡先	住 所 〒 電話番号 () FAX番号 () E-mail
(ふりがな) 同行者名	() 氏 名 () 氏 名 () 氏 名
車両台数	
車両ナンバー	

上記の記入欄は全てご記入下さい(必須)。

申込み頂いた方に対して、後日取材表を送付します。

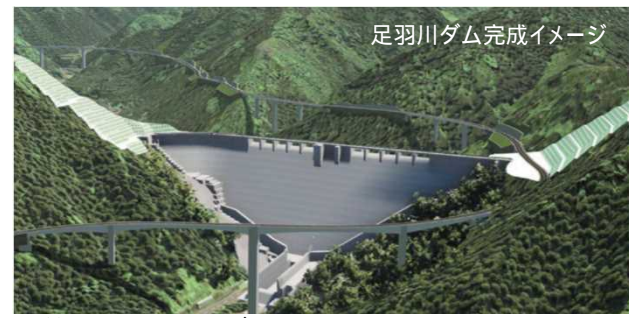
当日は、必ずフロントガラスから見える位置に取材票を置いてご来場下さい。

【問い合わせ先】

国土交通省 近畿地方整備局 足羽川ダム工事事務所 総務課

TEL 0776-27-0642(代表)

送付状は不要ですので、本紙のみをそのままFAXして下さい。【11月6日(金)17:00締め切り】



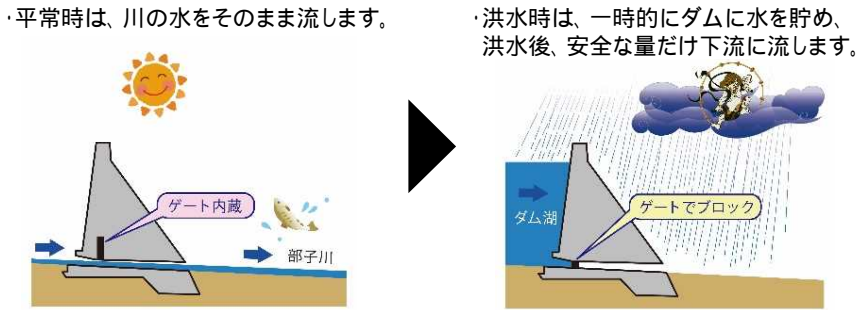
足羽川ダム完成イメージ

平常時は、水を貯めない洪水調節専用の流水型ダム。
高さ約96mの重力式コンクリートダムで、足羽川の支川の部子川に建設。

場 所	堤 体
福井県今立郡池田町 (九頭竜川水系足羽川)	形 式 : 重力式 コンクリートダム
目 的	堤 高 : 約96m 堤 頂 長 : 約351m
洪水調節 (足羽川、日野川、九頭竜川の洪水防御)	

総事業費	ダム洪水調節地
約1,300億円	集水面積 : 約55km ² (期事業) 貯水面積 : 約94ha 常時満水位 : - (常時は空虛) サーチャージ水位 : 標高265.7m 総貯水容量 : 約28,700,000m ³ 洪水調節容量 : 約28,200,000m ³
工 期	
昭和58年度~令和8年度	

洪水調節専用(流水型)ダムのイメージ

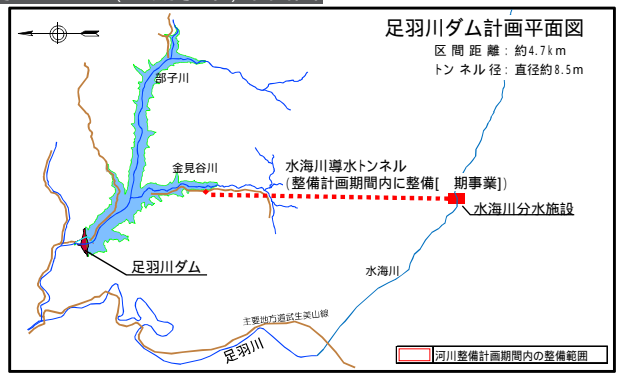


流水型ダムとは洪水調節専用のダムであり、平常時は水を貯めずに、洪水時に一時的に水を貯める、下流河川の洪水被害を低減するダムのことです。
平常時は水を貯めず普通の川の状態が維持されるため、ダム上下流において水質が維持され、土砂も流水とともに下流に流れていきます。

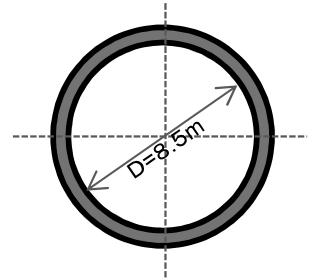
水海川導水トンネル

下流の洪水を防ぐため、より多くの洪水の水をダム湖に集めるための導水トンネル。
河川整備計画対応の 期事業では1河川(水海川)からの導水トンネルを整備。

導水トンネル(期事業)平面図



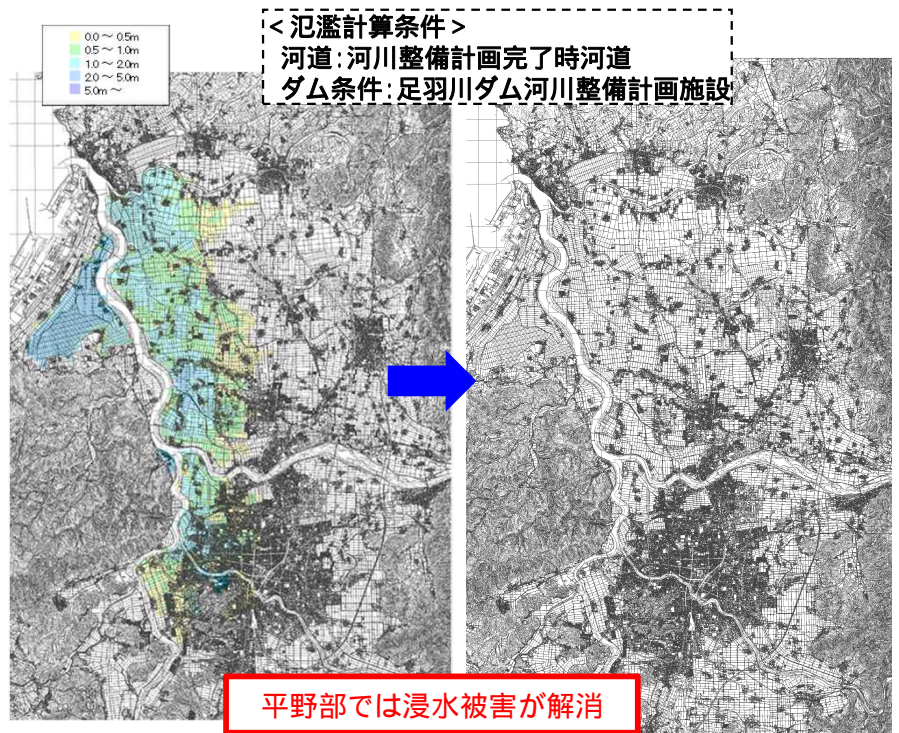
導水トンネル(期事業)断面図



足羽川ダム建設事業の効果

河川整備計画規模(1/80)の降雨が生じた場合における足羽川ダム建設事業による被害軽減効果は、浸水面積約7,600ha減、浸水戸数約30,000戸減、床上浸水戸数約19,000戸減となります。

足羽川ダム建設事業による浸水深の軽減



平野部では浸水被害が解消